

市報

まようだ

2011 March

3

平成23年

No.777



2~3

平成22年度に実施した取り組み
行田のまちづくり あれこれ

4~5

おいしく学ぼう 給食と食育

6~7

大切な選挙 必ず投票しましょう

平成22年度に実施した取り組み

行田のまちづくり

あれこれ

市では、各種の事業を通じ、活力に満ちあふれた「元気な行田」のまちづくりに取り組んでいます。

この度は、平成22年度に行った都市・生活基盤整備や福祉、教育、商工業・観光対策などの主な取り組みを紹介します。

快適で住みよい まちをつくる

市民の誰もが安心していきいきとした暮らしが送れるように、安全で、便利で、しかも快適な都市・生活基盤づくりを進めます。

○太陽光発電システム設置の補助

自然エネルギーの有効活用および地球環境への負荷を軽減するため、太陽光発電システム設置者に費用の一部を補助しました。

○南大通線全線開通・市内循環バス路線拡大

昭和40年から事業に着手してきた南大



南大通線全線開通に伴い市内循環バスも運行

通線の、最終区間の工事が完了し、全線開通しました。これに伴い、市内循環バスも新たな路線「南大通り線コース」の運行を開始しました。

健康で幸せな まちをつくる

すべての市民が心身ともに健康で、いきいきとした暮らしが送れるような思いやりのある明るいまちづくりを進めます。

○地域安心ふれあい事業

ふれあい見守り活動として、地域での見守り、声掛け、助け合い活動に必要な情報を把握する「支えあいマップ」を全地区で作成。また、いきいき・元気サポ

○いのちを守る森づくり親子植樹祭と国際シンポジウム

「第3回いのちを守る森づくり親子直樹祭」で古代蓮の里北側駐車場周辺に2千230本の苗木を植樹し、豊かな人間性を持った子供たちの育成と自然環境・地球環境の再生に取り組みました。また、今後の森づくりの一層の推進を目指し「いのちを守る森づくり国際シンポジウム」を開催しました。

ーターにより、支援が必要な方に対する買物支援、掃除、庭の手入れなどのサービス（30分350円）を提供しています。（サポーターには行田商店共通商品券での謝礼あり）

○3人乗り自転車レンタル事業

子育て家庭が気軽に外出でき、観光スポットを巡ることなどにより、地域の活性化を図るため、3人乗り自転車の貸し出しを始めました。



子育て家庭でも気軽に外出できる3人乗り自転車

○肺炎球菌ワクチン接種費用の助成

肺炎球菌によって起こる病気の発生や重症化を防止する肺炎球菌ワクチンについて、70歳以上の方を対象に、予防接種費用の一部を助成しました。

○妊婦検診公費負担を拡大

妊娠中の方および胎児の健康管理と経済的負担の軽減を図るため、妊婦健康診査、B群溶血性連鎖球菌検査、超音波検査の公費負担を拡大しました。

個性を伸ばす教育と文化を
育てるまちをつくる

すべての市民が、それぞれに合った内容、手段、方法で生涯にわたって学習できるような環境づくりを進めます。

○小・中学校施設整備事業

教育環境の向上を図るため、泉小学校および荒木小学校の屋内運動場耐震補強改修工事、西小学校および太田東小学校校舎外部改修工事などのほか、全小・中学校の特別教室に暑さ対策として扇風機を設置しました。

○子ども大学を開校

子供たちの知的好奇心を刺激し、学びの機会を提供する「子ども大学ぎょうだ」を埼玉県やものづくり大学、NPO法人子育てネット行田と連携して開校。子供たちは、「はてな学」「ふるさと学」

「生き方学」の3分野にわたり、大学教授や学芸員などのスペシャリストらの指導で、アニメーションができるしくみを学んだり、勾玉まがたまなどのものづくりを体験しました。



「子ども大学ぎょうだ」で友達と楽しく学ぶ子供たち

産業を振興し、
豊かなまちをつくる

生産性の高い農業の振興と魅力的な商店街の形成や工業の高度化を図り、活力にあふれるまちづくりを進めます。

○軽トラ朝市で地産地消

地元で生産されたものを地元で消費する地産地消を促進するため、農家の方が作った野菜などを軽トラの荷台に積

み、直接販売する軽トラ朝市を開催しました。

○田んぼアート米づくり体験事業

米作振興や農業への理解・関心を深めてもらうため、県産米の「彩のかがやき」や「古代米」を利用し、小説「のぼうの城」の主人公・のぼう様と忍城の田んぼアートを実施しました。

○B級グルメで行田をPR

フライとゼリーフライの全国ブランド化を目指し、第3回行田市B級グルメ大会を開催しました。



約8万人が来場した第3回行田市B級グルメ大会

○忍城おもてなし甲冑隊を結成

小説や映画で一躍注目を集めている「のぼうの城」により、観光客が増える

いることから、行田を訪れる方が一層歴史に親しみを持つよう、成田家の武将たちをモデルとした「忍城おもてなし甲冑隊」を結成しました。同甲冑隊は本市のイメージアップに向けたPR活動や観光情報の発信などを行っています。

心ふれあう
まちをつくる

市民参加を積極的に促進するとともに、みんなで助け合う心豊かなまちづくりを進めます。

○第5次総合振興計画を策定

本市のまちづくりの方向性を定めるとともに、市が行うすべての施策の指針となる第5次行田市総合振興計画（計画期間：平成23年度から平成32年度まで）について、市民ニーズに即した実効性の高い計画とするため、計画立案の段階から多くの市民参加をいただきながら策定を進めました。

○行田市民便帳の製作

市役所での各種手続きや施設案内などの行政情報をまとめた行田市民便帳を製作し全戸配布しました。これは、印刷から発行に要する経費を広告料で賄い、市の費用負担を伴わない官民協働事業として実施しました。

おいしく学ぼう



～給食と食育～



給食の歴史を分かりやすく教える栄養士

学校給食は、児童・生徒の心身の健全な発達に資するものであり、児童・生徒の食に関する正しい理解と適切な判断力を養ううえで、重要な役割を果たすものとされています。単に栄養バランスの良い食事を取るだけでなく、学校給食を通して食育に関する指導を行うことにより、

給食で学んでいます

「食育基本法」が施行され、食育は、知育・徳育および体育の基礎となるべきものと位置付けられています。しかし、近ごろでは栄養の偏り、不規則な食事、肥満や生活習慣病の増加、食の安全など、食に関するさまざまな問題が生じています。本市では、学校給食を通してこれらの問題に少しでも関心をもってもらうため、「食育」を推進しています。



興味津々でかつお節を削る子供たち

学校給食センターでは、11月の「彩の国学校給食月間」と1月の「全国学校給食週間」に合わせて市内全小・中学校を訪問しています。そこでは、その日の給食を題材にし、正しい食習慣や栄養指導を行っています。例えば、児童・生徒の

栄養士が学校を訪問しています

栄養を取るものの必要性や地産地消による安全で安心な食材など、食への理解と関心を深めています。また、食事のマナーについても学んでいます。

郷土料理を取り入れています

地域の食文化を子供たちへ継承することとは、食育を推進するうえで大切なことです。昔の食生活を振り返り、受け継がれていくべき伝統の味と「食」の大切さを学ぶため、本市の郷土料理「ゼリーフライ」を給食に取り入れています。

このほかにも、全国各地の郷土料理を給食に取り入れることで、その地域の風土・習慣などを学ぶことができます。

味覚教室も開催しました

昨年8月、小学生の親子を対象に「おいしさ」や「味を感じるしくみ」など、和食を支える「だし」「うま味」について学ぶ味覚教室を開催しました。実際にかつお節を削ったり、大きな利尻昆布を触ったりと、興味津々の様子だった子供

たちは、「食」に関心を持って学ぶことができました。

地産地消を推進します

給食で使用する野菜は、地元で採れたものを優先して取り入れています。今年度、行田産大豆の「発芽大豆」を使用した「ビーンズカレー」を献立に加えたところ、児童・生徒に大変評判のメニューとなりました。生産者の顔が見える食材を使用してきた安心でおいしい給食により、子供たちには生産者への感謝の心がより一層芽生え、生産者の方々も給食への理解を深めることができます。

今後も「食育」に注目です

多くの人が「食」について関心を持っている今、学校給食を通じた「食育」を家庭でも生かし、旬の食材や地元の食材を活用して、子どもと一緒に料理を作ったり、食生活を振り返ってみたりすることも必要です。

学校給食センターでは、今後も安心・安全でおいしい給食を提供し、「食」を大切にすることを育んでいきます。

▼問い合わせ 学校給食センター
☎553-1114

大切な選挙 必ず投票しましょう

4月10日(日) 埼玉県議会議員一般選挙

4月24日(日) 行田市議会議員一般選挙
行 田 市 長 選 挙

の投票日です

～投票時間は午前7時から午後8時まで～

わが国では、主権をもつ国民が選挙を通じて代表者を選出し、その代表者が政治を行う間接民主制がとられています。このため、選挙が正しく行われ、最もふさわしい代表者を選ぶことが重要です。

今年は、統一地方選挙（埼玉県議会議員一般選挙、行田市議会議員一般選挙および行田市長選挙）と埼玉県知事選挙が予定されています。明るくきれいな選挙を通じて、有権者としての私たちの意思を正しく政治に反映させるために、ぜひ投票に行きましょう。

投票できる方

今回の選挙で投票できる方は、次の要件を備えている方です。

県議会議員選挙

- 日本国籍を有する方
- 平成3年4月11日以前に生まれた方
- 平成22年12月31日以前から行田市に住所を有している方
※平成23年1月1日以降に埼玉県内の他の市町村に転出した方（1回のみ住所移転に限る）で、行田市の選挙人名簿に登録されている方は、「引き続き県内に住所を有する旨の証明書」または「住民票の写し」があれば、行田市で投票できますので問い合わせください。
- 選挙人名簿に登録されている方

市議会議員選挙

および市長選挙

- 日本国籍を有する方
- 平成3年4月25日以前に生まれた方
- 平成23年1月16日以前から行田市に住所を有している方
- 選挙人名簿に登録されている方

投票所「入場券」は郵便で

投票所「入場券」は、いずれの選挙も告示日に合わせて各家庭に郵便で届けられます。入場券は、投票所の混雑緩和のために発行するもので、万一、届かなかったり、紛失したとしても選挙権のある方は、投票することができます（入場券が届いていても、転出などにより投票できない場合があります）。

※入場券を紛失してしまった方は、投票日当日に投票所の係員に申し出てください。

※今回の選挙から入場券の様式が変更され、封書形式となりました。投票の際は、開封して入場券を切り離し、それぞれ本人の分をお持ちください。

投票所

投票は、入場券に印刷してある投票所で行ってください。なお、次の期日以降に市内で住所を変更した場合、前の住所における投票所での投票となりますのでご注意ください。

【埼玉県議会議員一般選挙】3月22日(火)

【行田市議会議員一般選挙・行田市長選挙】4月6日(水)

※転居されたときは、入場券が届かない場合があります。転居されるときには郵便局に届け出を行ってください。

間違えないでください 投票の順序

投票の順序

4月24日は、市議会議員選挙と市長選挙が同時に行われます。

《投票の順序》①市議会議員選挙 ⇒ ②市長選挙

投票用紙

市議会議員選挙と市長選挙の投票用紙は、無効投票などを防ぐため、次のように色分けしてあります。

【市議会議員選挙】水色の用紙に黒色で印字

【市長選挙】クリーム色の用紙に黒色で印字

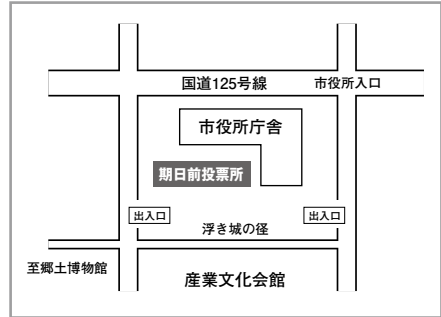
※投票用紙を間違えると投票は無効となりますので、ご注意ください。

ご利用ください 期日前投票

投票日に次のような理由がある方は期日前投票ができます。

- ・仕事や親族の冠婚葬祭などの予定がある方
- ・レジャーなどのため、自分が住んでいる投票区の区域外に旅行、滞在する方
- ・病気、出産、身体の障害などのため、歩行が困難な方
- ・市外の住所に居住している方(統一地方選挙の場合、投票できない場合があります)

投票の際には、投票所に用意されているカード(宣誓書兼請求書)に住所、氏名、生年月日を記入し、性別および期日前投票を行う理由の一つに○印を付けて提出していただきます。なお、入場券が届いている場合は入場券(入場券がない場合は身分証明書)をお持ちください。
※カードを事前に記入したい場合は、選挙管理委員会にお問い合わせください。



投票期間および投票時間

【埼玉県議会議員一般選挙】4月2日(土)～4月9日(土)

【行田市議会議員一般選挙・行田市長選挙】4月18日(月)～4月23日(土)

いずれも午前8時30分～午後8時

代理投票

身体の障害などで、自分で投票用紙に記入のできない方のために代理投票の制度があります。投票管理者に申し出ることにより、自分の投票したい候補者の氏名を投票所の係員が代理で記入し、投票します。期日前投票でも代理投票は可能です。

点字投票

目の不自由な方は点字で投票することができます。この場合、点字で投票を行う旨を投票管理者に申し出てください。

不在者投票

一部の病院や老人福祉施設などに入院・入所中の方、出張などで市外に滞在している方のために、施設や市外の選挙管理委員会で投票を行う不在者投票の制度があります。詳しくは、施設または選挙管理委員会へ問い合わせください。

選挙公報を発行します

有権者の皆さんに投票のための資料にさせていただくため、各候補者の氏名、経歴、政見、顔写真などを掲載した選挙公報を発行します。選挙公報は、投票日の前日までに新聞折り込みで各家庭に届けます。また、新聞を購読していない場合は、市役所、各地域公民館などに選挙公報を備えておきますので、ご利用ください。
※直接または郵送による配布を希望される方は、選挙管理委員会へご連絡ください。

ルールを守ってきれいな選挙

寄附禁止のルール

政治家(候補者、候補者になろうとする者、現に公職にある者)が選挙区内の方に対して寄附をすることは、いかなるものであっても禁止されています。また、有権者が寄附を求めることも禁止されています。

「三ない運動」を徹底しましょう。

- ・政治家は有権者に寄附を贈らない!
- ・有権者は政治家に寄附を求めない!
- ・政治家から有権者への寄附は受け取らない!

事前運動の禁止

公職選挙法により、選挙運動は告示日以降(厳密には立候補の届け出後)でなければ行うことができません。告示前に選挙運動を行うことは事前運動として禁止されています。



▶問い合わせ 選挙管理委員会 (内線219)

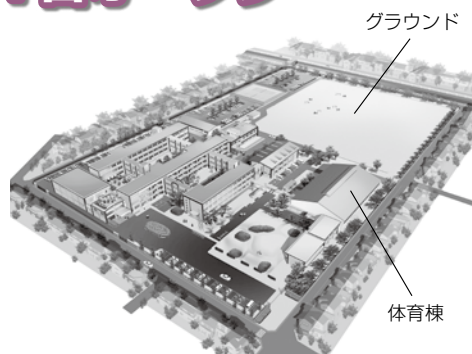
総合教育センターが4月1日オープン

旧行田女子高校跡地に埼玉県立総合教育センターがオープンします。

同センターは、教育関係者の課題解決に役立つ実践的・先導的な調査研究や教員の資質向上と学校の教育力向上に向けた各種研修、教育上の課題（いじめ・不登校、県立高校入試など）に関する各種相談を主な業務として行い、多いときには全県域から800人を超える研修生がセンターを訪れます。

市では、これまで施設の有効活用に向けた協議を進めてきましたが、グラウンドおよび体育棟については、センターの業務に支障のない範囲で地域に開放されることになりましたので、ぜひご利用ください。

▶問い合わせ 企画政策課政策担当（内線308）



● グラウンド・体育棟の施設開放

▶開放時間

【グラウンド】 月～金曜日の午後6時～9時
土・日曜日、祝日の午前7時～正午、午後1時～5時、午後6時～9時

【体育棟】 月～金曜日の午後6時～9時
土・日曜日、祝日の午前9時～正午、午後1時～5時、午後6時～9時

▶利用可能な主な種目

【グラウンド】 軟式野球、ソフトボール、サッカー、グラウンドゴルフなど

【体育棟】 バレーボール、バドミントン、バスケットボール、卓球など

▶利用可能な備品

【グラウンド】 バックネット、ベース、サッカーゴール(大人用1組)

【体育棟】 バレーボールネット、バドミントンネット、バスケットゴール、卓球台

▶利用料金 無料(照明を利用する場合は、グラウンド1時間550円、体育棟1時間430円が必要)

▶利用手順 3月7日(月)から次の手順で手続きを開始します。

- ①初めて利用するときは、団体の登録申請書を提出(郵送または持参)
- ②利用希望日についての利用許可申請書を締め切り日までに提出(FAX、郵送または持参)
- ③利用の可否をセンターから回答

利用期間	締め切り日	回答日
4～6月利用分 ※4月の利用開始は中旬以降の予定	3月18日(金)	3月25日(金)
7～9月利用分	6月8日(水)	6月15日(水)
10～12月利用分	9月8日(木)	9月15日(木)
1～3月利用分	12月8日(木)	12月15日(木)

※開放日に利用者がいない場合は、回答日以降も随時申請を受け付けます。

▶問い合わせ 埼玉県立総合教育センター総務担当 ☎556-6164 【ホームページ】 <http://www.center.spec.ed.jp/>

いざ日本へ

田んぼアート田植え体験者大募集

水田をキャンパスに見立てて色彩が異なる複数の稲を植え付け、文字や図柄を表現する「田んぼアート」。今年は面積を約2.8ヘクタールと昨年の2倍に拡大し、映画「のぼうの城」の公開にちなんだ圖案で、水田に壮大なアートを描き、日本一の田んぼアートを目指します。

そこで、この田んぼアートの田植えに参加していただける方を募集します。

- ▶期 日 6月12日(日)※雨天決行
▶場 所 古代蓮の里東側の田んぼ
▶内 容 午前中2時間程度の田植え

- ▶定 員 800人(先着順)
▶参加費 高校生以上1,000円、中学生以下500円(昼食、温泉入浴券、保険代など)
▶その他 参加者には収穫した米2kgを後日プレゼント
▶申し込み・問い合わせ 3月1日(火)～31日(木)に電話、FAX、Eメールのいずれかの方法(FAX・Eメールの場合は住所、氏名、年齢、性別、電話番号を記載)で、田んぼアート米づくり体験事業推進協議会(農政課内・内線386・387)【FAX】556-4933【Eメール】nosei@city.gyoda.lg.jp

関東B-1グランプリ in 行田の開催決定

愛Bリーグ（一般社団法人・B級ご当地グルメでまちおこし団体連絡協議会）が主催する全国レベルのイベント「B-1グランプリ」の関東地区版、『第1回関東B-1グランプリ』が今秋、行田で開催されます。

B級ご当地グルメの祭典！

第1回関東B-1グランプリ in 行田

- ▶日 時 9月10日(土)・11日(日)午前10時～午後4時
- ▶場 所 市民プール脇広場(第1会場)
水城公園市民広場(第2会場)

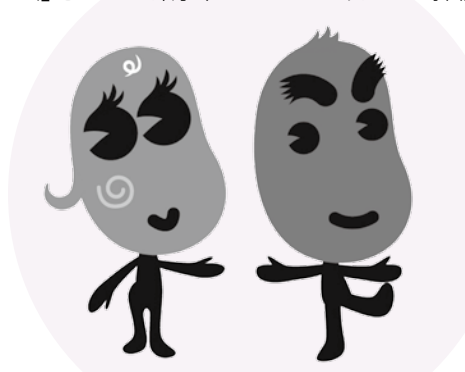
■ 関東B-1グランプリ

正式名称は「B級ご当地グルメの祭典！関東B-1グランプリ」。安くてうまくて地元の人に愛される、地域の名物料理や郷土料理の関東一を決めようというもの。この大会は、B級ご当地グルメを通じ、来場者の方々に、自分たちのまちを広く知ってもらおうとともに、多くの方に出席団体を擁するまちへ足を運んでもらおうとする、食によるまちおこし活動でもあります。

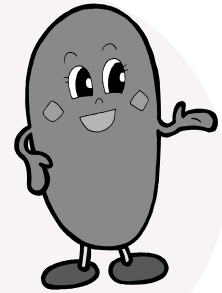
すでに九州B-1グランプリ、北海道・東北B-1グランプリなど、全国を7つの支部に分けた大会が各地で開催されていますが、関東B-1グランプリは今回初めての開催となり、その会場が本市に決定しました。

■ 出展グルメ

この大会への出展団体は、愛Bリーグ関東支部に所属する本市の「行田ゼリーフライ研究会」をはじめ、「厚木シロココロ・ホルモン探検隊」「みなさまの縁をとりもつ隊」など10団体のほか、全国大会でグランプリを獲得している「富士宮やきそば学会」「横手やきそば暖簾会」の2団体など全20団体の出展を予定しています。



行田ゼリーフライ研究会のキャラクター「ゼリ子ちゃんとゼリ男くん」



こぜにちゃんも応援しています！

■ 関東B-1グランプリで「元気な行田」へ

B-1グランプリ初の関東地区大会とあって、2日間で15万人の来場が予想されます。昨年開催された「第5回B-1グランプリ in 厚木」の上位グルメも出展を予定しており、今大会の開催により、会場はもちろん周辺商店会も含めて、市内全体が大いに盛り上がるのが期待されます。関係団体をはじめ、市民の皆さんとともに、一致団結して来客者のおもてなしを行い、また訪れたいと思っていただける「元気な行田」のまちづくりを目指します。

▶問い合わせ 観光プロジェクト推進室 B-1グランプリ担当(内線378)

ジュニア・リーダー研修会に参加しませんか

市教育委員会および行田市子ども会育成連絡協議会では、子供たちのお兄さんお姉さんリーダーとして、地域で子供たちの良き理解者、また子どもと大人のかけ橋となってくれる中学生ジュニア・リーダー研修生を募集します。

▼研修期間 5月～平成24年3月

▼内容 野外活動などを含む宿泊研修、普通救命講習、緑のボランティア参加、郷土かるた審判講習、保育園体験など、リーダーとしての基礎的な知識・技能を学び自主的な活動ができるよう、さまざまな実習や体験を通して学習します。また、小学生サマーキャンプ、郷土かるた大会などにボランティアとして参加していただきます。

▼対象 市内在住の中学1～3年生(平成23年度)

▼定員 30人(先着順)

▼参加費 3千円

▼その他 研修の全課程を修了した方は、全国子ども会連合会にジュニア・リーダー中級資格認定の申請を行います。また、宿泊を伴う研修は一部個人負担があります。

▼申し込み・問い合わせ 各学校を通じて配布およびひとりご支援課にある申込用紙に必要事項を記入し、4月15日(金)までに同課生涯学習担当へ持参 ☎556-831-9

子ども医療費受給資格証を変更します

4月1日から、子ども医療費の通院支給対象年齢を「中学校卒業」まで拡大するに伴い、子ども医療費受給資格証を変更します。新しい受給資格証は3月下旬に郵送しますが、使用できるのは4月1日からとなります。市内医療機関で受診するときには、窓口で必ず健康保険証と一緒に提示してください。

なお、子ども医療費の登録申請をされていない方は申請してください。

▶申請に必要なもの

- ・保険証(子どもの名前が記載された保険証)
- ・預金通帳(保護者名義のもの)
- ・印鑑(朱肉を使用するもの)
- ▶問い合わせ 保険年金課医療担当(内線226・227)



新小学4年生以上の学童保育室入室児童を募集します

▶対象 保護者の就労などにより昼間常時留守となる家庭の、市立小学校に通う新小学4年生以上の児童

▶入室開始日 平成23年4月1日

▶注意事項 現在入室している小学3年生も申請が必要です。

▶入室を募集する学童保育室

名称	場所	募集人数
太田西学童保育室	太田西小学校敷地内	若干名
泉太井学童保育室	泉小学校敷地内	若干名
埼玉学童保育室	埼玉小学校敷地内	若干名
南河原学童保育室	南河原支所内	若干名
下忍学童保育室	下忍小学校敷地内	若干名

▶申請書配布 3月1日(火)から子育て支援課(6番窓口)および各学童保育室

▶申請期間 3月1日(火)~15日(火)に子育て支援課

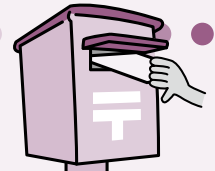
▶その他

- ※入室決定は申し込み順ではありません。
- ※3年生以下の申請状況により変更になることがあります。
- ※申し込みが定員を超えた場合は、保護者の勤務状況などにより入室の可否を決定します。
- ※通学する小学校以外の学童保育室になる場合は、学童保育室送迎支援事業を利用することにより入室することができます(ファミリー・サポート・センターへの登録が必要)。

▶問い合わせ 同課子育て支援担当(内線262)

『市長への手紙』33

このコーナーは、手紙や電子メールなどにより市長へご意見・ご提言などをいただいたものの中から、その一部を紹介するものです。▶問い合わせ 広報広聴課広報広聴担当(内線318)



意見

図書館内での飲食が禁止されているが、水分補給のためにいちいち館外に出るのは非効率的であり、周囲の方にも席を立つときに音が出て迷惑になるので、水分補給は許可してほしい。

回答

図書館内における飲食については、大切な蔵書やAV資料などの管理に支障を来す恐れがあるため、ペットボトルなどによる水分補給を含め、認めていません。

今後も、館内の巡回など行いながら、ご利用の皆さんにマナーを守っていただくようお願いし、すべての利用者が快適に利用できるよう努めていきます。

意見

県内でも多くのコミュニティバスがICカードに対応している。JR行田駅を通る西循環・南大通り線コースは、ICカード利用者が多いと思うので導入してほしい。

回答

PASMOなどのICカードへの対応についてですが、運賃を距離制ではなく一律1回100円(ワンコイン)としていること、ICカード読み取り機の設置に1台約100万円の経費が掛かり、その費用は運行を依頼している市の負担となることなどから、現在のところ導入の予定はありません。

意見

ヒブワクチン・小児用肺炎球菌ワクチンの接種費用助成開始はいつになるのか。成立したのが昨年の11月26日なので、それ以降に自費で接種を受けた方にも助成をお願いしたい。

回答

ヒブワクチン・小児用肺炎球菌ワクチンの接種費用助成については、国の補正予算が平成22年11月26日に成立しましたが、助成事業に係る準備が必要なことから、4月1日から公費助成を開始する方向で、現在準備を進めています。

なお、助成対象についても4月1日以降に接種した方となりますのでご了承ください。

(※接種医療機関は、市内指定医療機関のみの予定です。)

行田市地域福祉計画の評価 委員会委員を募集します

市では、平成22年3月に策定した「行田市地域福祉計画」の進行状況を評価する機関を設置します。そこで、計画の進行状況の確認・評価をしていただく委員会の委員を募集します。

▶**応募資格** 市内在住で、地域福祉に関心があり、平日昼間の会議に出席できる方。ただし、次の方は応募できません。

(1)応募日現在、すでに本市の委員会などの委員の職にある方および福祉に関する委員会などの委員経験者

(2)市職員、市議会議員

▶**募集人数** 2人

▶**任期** 委嘱した日から2年間

▶**応募方法** 住所、氏名、年齢、電話番号を明記のうえ、応募理由(200字以内)を記入した書類(様式自由)を3月15日(火)(必着)までに直接または郵送で提出してください。(〒361-8601 行田市本丸2-5 行田市福祉課社会福祉担当)

▶**選考方法** 書類選考のうえ決定し、結果は応募者全員に通知します。

▶**問い合わせ** 同課社会福祉担当(内線267)

北埼玉障がい者就労支援 センターの出張相談

北埼玉障がい者就労支援センターでは、障がい者の就労に関する出張相談を行います。

▶**日時** 3月29日(火) 午後1時~4時

▶**場所** 市役所2階203会議室

▶**その他** 直接仕事を紹介するものではありません。

▶**予約・問い合わせ** 福祉課障害福祉担当(内線266)

口座振替納付済通知書を 廃止します

市税の口座振替を利用し納税された方に対し、最終納期後に口座振替納付済通知書を発送し、1年間の納付履歴を通知していましたが、事務事業の見直しなどにより平成23年度課税分から廃止します。

なお、国民健康保険税は、平成22年度課税分から廃止となります。

今後、口座振替の結果は、随時通帳の記帳によりご確認ください。

▶**問い合わせ** 税務課収納担当(内線236・237)

納税の再確認をお願いします

市税の納税・相談窓口の開設

税務課では、通常業務時間以外に市税の納付などができる窓口を開設しています。また、同時に納税に関する相談も受け付けていますので、ご利用ください。

○窓口時間の延長と日曜窓口

【夜間窓口】毎週火曜日 午後5時15分~7時(祝日を除く)

【日曜窓口】毎週日曜日 午前8時30分~正午

○年度末特別納税・相談窓口の開設

【夜間窓口】3月24日(木)・25日(金)・28日(月)~31日(木)

午後5時15分~7時

※いずれも場所は税務課収納担当(12番窓口)

ご利用ください 便利な口座振替

市税の口座振替は、金融機関(ゆうちょ銀行含む)の口座から、納期ごとに自動的に振り替えて納税するもので、納め忘れがありません。納付の手間も省け、一度の手続きで翌年度以降も自動的に継続されますので、安心・安全で便利な口座振替をご利用ください。

申し込みは、預金通帳および通帳の印鑑を持参のうえ、口座振替を希望する金融機関または市役所税務課窓口で行ってください。

▶**問い合わせ** 同課収納担当(内線236・237)

平成23年度から南河原地区の 市街化区域に対する課税が変わります

～都市計画税の課税および市街化区域農地に対する課税の変更～

南河原地区への都市計画税の課税

都市計画税は、住み良いまちづくりのため、道路や公園などの都市計画事業の整備に充てることを目的とした税金で、都市計画区域内の市街化区域に所在する土地や家屋に課税されます。

南河原地区の市街化区域における都市計画税の取り扱いについては、平成18年1月の合併に伴う協定に基づき、合併特例法を適用し、合併が行われた年度およびこれに続く5年間は、都市計画税が課税されていませんでした。

平成22年度限りで、この特例措置が終了することに伴い、平成23年度からは、南河原地区の市街化区域にも他の市街化区域と同様に都市計画税が課税されます。

都市計画税の課税対象

都市計画税は、**市街化区域に所在する土地および家屋**に課税されます。なお、償却資産には、都市計画税は課税されません。

今回、新たに平成23年度から都市計画税が課税される区域は、南河原地区の市街化区域で、次の表に記載された区域です。なお、市街化区域であるかどうか不明な場合は、税務課資産税担当まで問い合わせください。

大 字 名	区 域
南 河 原	宮下の一部、諏訪宮の一部、箕子堀の一部、中新田の一部、向新田の全部、二ノ町の全部、北二ノ町の全部
犬 塚	広田の一部
中 江 袋	土発田の一部、東の全部

都市計画税の納税義務者

毎年1月1日現在において、市街化区域に所在する土地や家屋を所有する方が納税義務者となります。なお、納税通知書は、固定資産税と都市計画税が一緒になったものを送付します。

都市計画税の税率および税額

都市計画税の税率は、0.3%（固定資産税の税率は1.4%）で、税額は右の計算式により算出します。

都市計画税	課税標準額×税率（0.3%）
-------	----------------

都市計画税の課税標準額の特例

住宅用地については、次のとおり課税標準額の特例があります。

住宅用地の区分	課税標準額の特例
小規模住宅用地（200㎡以下の住宅用地）	評価額 × 1/3（固定資産税の場合は1/6）
一般住宅用地（200㎡を越える部分の住宅用地）	評価額 × 2/3（固定資産税の場合は1/3）



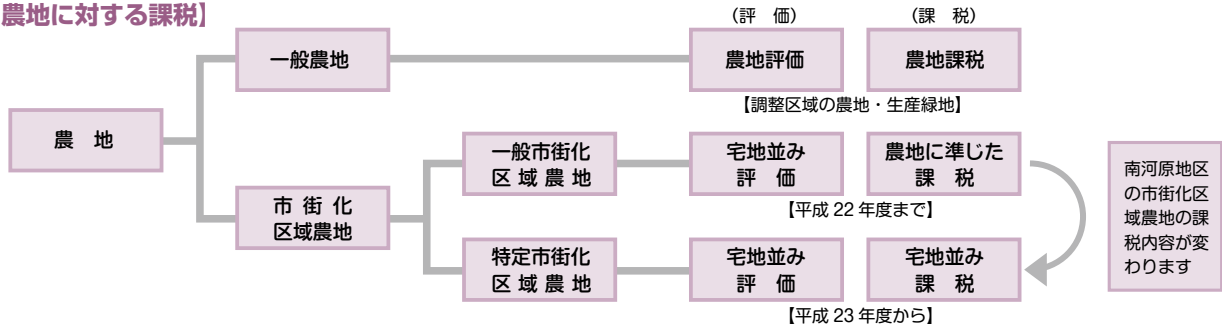
南河原地区の市街化区域農地に対する課税の変更

農地に対する課税については、次ページの図のとおり、その区分に応じて評価および課税（税負担の調整措置など）が異なる仕組みとなっています。

南河原地区の市街化区域農地については、合併特例法の規定により、合併が行われた年度およびこれに続く5年間は、従前どおり一般市街化区域農地としての課税を行ってきましたが、平成22年度限りで、この特例措置が終了することにより、平成23年度からは、一般市街化区域農地から特定市街化区域農地へ課税が変更となります。

なお、市街化調整区域の農地や生産緑地の指定を受けた農地については、課税の変更はありません。

【農地に対する課税】



※特定市街化区域農地とは、三大都市圏の特定市（東京都の特別区および首都圏、近畿圏、中部圏の既存市街地、近郊整備地帯などに所在する市のことで、本市もこれに該当）に所在する市街化区域農地のことです。
 ※「農地に準じた課税」とは、農地と同様の負担調整措置を行うことで、「宅地並み課税」とは、宅地と同様の負担調整措置を行うことです。

特定市街化区域農地の課税標準額の特例

特定市街化区域農地については、次のとおり課税標準額の特例があります。

区 分	課税標準額の特例
固定資産税	評価額×1/3

区 分	課税標準額の特例
都市計画税	評価額×2/3

特定市街化区域農地の税額計算

特定市街化区域農地に対する税額は、右の計算式により算出します。

固定資産税	課税標準額（評価額×1/3）× 税率（1.4%）
都市計画税	課税標準額（評価額×2/3）× 税率（0.3%）

ただし、今年度の評価額に特例率（1/3または2/3）を乗じた額（本来の課税標準額のこと、以下Aという）と比べて、前年度の課税標準額が低い場合は、今年度の課税標準額は次のとおりとなります。

①	前年度の課税標準額がAの80%以上100%未満の場合 → 前年度の課税標準額と同額に据え置きます。
②	前年度の課税標準額が、Aの80%未満の場合 → 前年度課税標準額+(A×5%) ※上記により計算した額がAの80%を上回る場合は、Aの80%の額が課税標準額となり、 Aの20%を下回る場合は、Aの20%の額が課税標準額となります。

軽減措置

今回、新たに南河原地区の市街化区域農地が、特定市街化区域農地として課税されることに伴い、平成23年度から平成26年度までの4年間は、軽減措置として上記の計算式に置き換えて、右の計算式により、税額を算出します。

固定資産税	課税標準額（評価額×1/3×軽減率）× 税率（1.4%）
都市計画税	課税標準額（評価額×2/3×軽減率）× 税率（0.3%）

【軽減率】

年 度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
軽 減 率	0.2	0.4	0.6	0.8

【税額の計算例】

[単位：円]

年 度	軽 減 率	評 価 額	固 定 資 産 税		都 市 計 画 税		税 額 合 計 (B)+(D)
			課税標準額 (評価額×1/3× 軽減率) (A)	税 額 (A×1.4%) (B)	課税標準額 (評価額×2/3× 軽減率) (C)	税 額 (C×0.3%) (D)	
H22	—	3,000,000	1,000,000	14,000	—	—	14,000
H23	0.2	3,000,000	200,000	2,800	400,000	1,200	4,000
H24	0.4	3,000,000	400,000	5,600	800,000	2,400	8,000
H25	0.6	3,000,000	600,000	8,400	1,200,000	3,600	12,000
H26	0.8	3,000,000	800,000	11,200	1,600,000	4,800	16,000

※上記の計算例は、評価額などに変動がないものとして計算しています。

▶問い合わせ 税務課資産税担当（内線233・234）

▼問い合わせ 生活課市民生活担当(内線2551)



市内循環バスの新たな路線「南大通り線コース」は、富士見工業団地とJR行田駅を結び、始発は午前6時から、最終便も午後8時まで運行しています。朝夕の通勤・通学に、また日常の生活の足として、ぜひご利用ください。

ご利用ください
市内循環バス
「南大通り線コース」

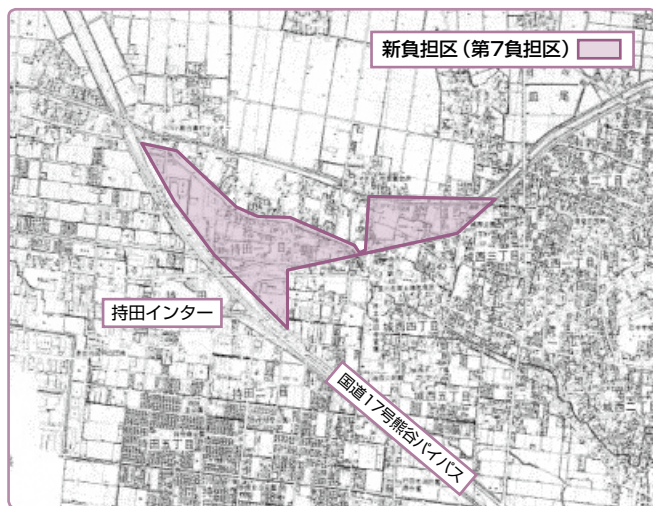
下水道事業受益者負担金の 新負担区(第7負担区)を設定しました

公共下水道事業の建設費は、市から支出する事業費のほか、国の補助金と皆さんからの受益者負担金で賄われています。

市では、下水道工事が進んだことから、下図のとおり負担区の対象区域(城西4丁目・大字持田・持田1丁目の一部)を第7負担区として設定しました。平成23年度以降、下水道処理が可能になった区域から順次、土地の所有者や権利者の皆さんに、下水道事業受益者負担金を納めていただくこととなります。

受益者負担金は、土地の面積に応じて算出した金額を、一度納付いただければ終了となります。

第7負担区負担金単価	350円/㎡
------------	--------



▶問い合わせ 下水道課業務担当 ☎564-0303
(前谷1-1・水道庁舎内)

振り込め詐欺が多発 「携帯番号が変わった」 「カードを預かります」 などの言葉には要注意

昨年、市内では振り込め詐欺が6件発生し、被害額は約437万円(行田警察署調べ)に上っています。特に、息子や警察官、銀行協会職員などをかたった電話が多数かかっていますので、だまされないようご注意ください。



【被害に遭わないために】

- 他人事と思わずに「もしかしたら…」と常に防犯意識を持ちましょう。
被害に遭ったほとんどの方が「振り込め詐欺」について知っていたのにだまされています。
- 合言葉を決めるなどして、電話の相手が本人なのかを必ず確認しましょう。
犯人は卒業生名簿などを入手し、住所や電話番号、家族の名前を知っている可能性があるため、学校名簿や会員名簿などに公開していない事実を合言葉に選ぶとよいでしょう。また、常時「留守番電話」をセットし、相手を確認してから受話器を取るのも一つの方法です。
- ナンバーディスプレイ機能を活用
別途の契約が必要ですが、電話をかけてきた相手の番号や名前が分かるので、知らない相手の場合は電話に出ないようにします。

▶問い合わせ 防災安全課防犯対策担当(内線283)

消防団員を募集しています



市では、地域の安心・安全を担う消防団員を募集しています。消防団とは、生業を持ちながら、「自分たちのまちは自分たちで守る」という精神に基づき、地域の安全と安心を守ろうと活動する人たちが集まる、市町村の消防機関の一つです。

本市には現在、256人の消防団員がおり、消防・防災に関する知識や技術を習得し、火災発生時における消火活動、地震や風水害といった大規模災害発生時における救助・救出活動、警戒巡視、避難誘導、災害防衛活動などに従事し、地域住民の生命や財産を守るために活動しています。また、平常時においても、訓練のほか、応急手当の普及指導、住宅への防火指導、特別警戒、広報活動などを行い、地域における消防・防災力の向上において重要な役割を担っています。

地域における消防・防災の中核的存在として、今後も大いに活躍が期待される消防団にあなたも入団しませんか。

- ▶入団資格 市内に在住または在勤し、心身ともに健康で18歳以上の方
- ▶問い合わせ 消防本部総務課 ☎556-3296

岩崎電気株式会社からLED防犯灯が寄付されました



2月10日、岩崎電気株式会社埼玉製作所(佐々木俊一所長)から本市へ省エネルギーで環境に配慮したLED防犯灯が寄付されました。

これは、犯罪に不安を感じる暗がりもなく、地域の防犯力を高めるために役立ててほしいと贈られたものです。

- ▶問い合わせ 生活課市民活動担当(内線251)

行田の情報をメールでお届け「ふるさとメール」にご登録ください

市では、本市の情報をEメールで無料配信する「行田市ふるさとメール」(メールマガジンサービス)を行っています。このメール配信では、「市報ぎょうだ」に掲載した催し・募集などの情報はじめとする市からのお知らせに加え、埼玉新聞に掲載された本市のニュースなどを毎月1回提供しています。

登録方法は、市ホームページまたは埼玉新聞社のホームページから申し込みください。
<https://www.satitama-np.co.jp/mail/gyoda/g-furusato/index.html>

- ▼問い合わせ 広報広聴課広報広聴担当(内線318)

科学教育ボランティアを募集します

埼玉県教育委員会では、身近な素材を活用した観察・実験やものづくりを通して、小・中学生の科学や算数・数学に対する興味・関心を高める「ウィークエンド科学探検教室」を実施しています。

そこで、この教室の科学教育ボランティア(指導者)を募集します。

- ▼応募資格 県内在住・在勤・在学の原則20歳以上で、科学や算数・数学に興

味・関心があり、子供たちと一緒に活動することが好きで、1年間継続して活動できる方。

- ▼活動内容 科学体験教室での指導および教材開発などの準備

- ▼活動期間 5月〜平成24年2月の原則土曜日(委嘱式と第1回活動日は5月21日を予定)

- ▼活動場所 県内の科学館や公民館、小・中・高等学校など ※準備のための活動場所は県立総合教育センター

- ▼申し込み 「科学教育ボランティア志願書」に必要事項を記入し、写真を貼付のうえ4月1日(金)〜22日(金)に埼玉県立総合教育センター教育課程担当「ウィークエンド科学探検教室」係へ郵送(〒361-0021 行田市富士見町2-24)

- ▼選考方法 書類選考のうえ、5月上旬に結果を郵送でお知らせします。

- ▼問い合わせ 同センター ☎048-874-8132 ※4月1日以降は ☎556-6164



つけましたか?住宅用火災警報器

第5回浮き城のまち景観賞の受賞作品が決定しました

良好な自然風景や、造形的に優れた建築物などを表彰する、浮き城のまち景観賞の第5回受賞作品が決定し、2月14日に市役所で表彰式が行われました。

当日は、審査委員会(委員長：増淵文男ものづくり大学教授)委員らの出席のもと、「内田家長屋門」所有者の内田敬さんに、表彰状と記念品が手渡されました。

うちだげながやもん 内田家長屋門	作品名	まるはかやまこふん 丸墓山古墳
若小玉3857	所在地	埼玉
	作品写真	
<p>明治時代に建築された長屋門で、規模、意匠からは風格が感じられる。伝統的な門形式を持つ建築物として評価に値すると同時に、前面が耕作地、背面は雑木林と対象が映える配置で、周辺環境も素晴らしい。</p> <p>また、一部修復を加えたことで、市内でも最良な保存状態の長屋門といえる。家主の管理にも敬意を表したい。</p>	選定理由	<p>6世紀前半の築造と推定される日本最大の円墳で、埼玉古墳群の中でもひととき存在感がある。周辺整備も進み、雄大で美しくゆったりとした風景を楽しめる歴史公園が実現化しつつある。</p> <p>市民にとっても、忍城水攻めや火祭りの地として愛着や誇りを感じる建造物であり、景観賞としてふさわしい。</p>

市ではこれからも、本賞の実施を通じて景観に配慮したまちづくりを進めていきます。

▶問い合わせ まちづくり推進課計画担当 ☎550-1550

行田市観光協会に入会しませんか

本市は、さきたま古墳公園、忍城址、古代蓮の里、足袋蔵、ゼリーフライ、フライなど多くの観光資源に恵まれ、たくさんの観光客が訪れるまちです。行田市観光協会は、行田の魅力を広く発信し、市の活性化に寄与する活動を行っています。この観光協会の活動を通じて「元気な行田」をつくるため、市民の皆さんや事業所の皆さんの入会をお待ちしています。

▶会員(事業所)の特典

- 観光客からの問い合わせに対する会員の紹介
- テレビ・ラジオ・雑誌などの取材に対する会員の紹介
- 観光協会ホームページにおける会員(店舗)紹介
- 観光協会ホームページと会員情報掲載ページとのリンク
- 観光協会発行パンフレットへの会員情報の掲載
- 観光案内所における会員作成パンフレットの提供
- インターネットバナー広告料の割引

▶会費 1口年額2,000円【個人】1口以上【法人】5口以上【団体】5口以上

▶申し込み・問い合わせ 同協会事務局(商工観光課内・内線382)

ご利用ください 奨学資金

市では、修学の意欲があるのに経済的な理由で修学が困難な方に対し、学資金の一部を奨学資金として給与します。

▶受給資格

- ①市内に6カ月以上居住し、高校または高等専門学校に在学している方
- ②他の奨学資金の給与を受けていない方

▶給与金額 月額10,000円

▶願書に添付する書類 在学証明書、同一生計者の所得証明書、住民票謄本

▶申込期間 4月1日(金)~25日(月)

▶その他 受給者は、奨学生選考委員会において選考します。

▶申し込み・問い合わせ 教育総務課庶務担当 ☎556-8311



地デジの準備をお願いします

木炭で河川の水質浄化をしています

地元の自治会や衛生協力会、NPO法人、行政などで構成する忍川里川づくり推進協議会では、和田排水路および谷郷排水路に木炭を設置し、河川の水質浄化に取り組んでいます。

家庭でのちょっとした工夫が、川にやさしい生活につながります。皆さんもできることから取り組みましょう。



- 【料理のとき】天ぷらなどを調理したときに出る残り油は、流しに捨てず、いため物などに再利用しましょう。
- 【食べた後】油やソースなど、汚れの付いた食器や鍋は、キッチンペーパーやスクレーパーで落としてから洗いましょう。
- 【洗うとき】アクリルたわしは、洗剤のいらぬたわしです。汚れを落とした後は、アクリルたわしで洗いましょう。

▶問い合わせ 環境課環境政策担当 ☎556-9530

「古代蓮の里ホテルの会」が彩の国景観賞2010を受賞

埼玉県が主催する彩の国景観賞2010の心にするおい部門で、「古代蓮の里ホテルの川」が選ばれ、「毎年の地道な取り組みにより、多くの人々の目を楽しませるとともに、古代蓮の里に新たな魅力を付加した」として、市民ボランティアや行田市と協働して川の整備を行っている古代蓮の里ホテルの会が表彰されました。



古代蓮の里に整備された「古代蓮の里ホテルの川」

▶問い合わせ まちづくり推進課公園担当 ☎550-1550

行田市環境審議会委員を募集します

市では、環境行政の円滑な運営を図るため、環境保全に関する基本的事項を調査・審議する行田市環境審議会を設置しています。

このたび、委員の任期満了に伴い、新たに委員を募集します。

- ▼応募資格 満20歳以上の市内在住・在勤・在学の方で、平日昼間（年3回程度）行う審議会に出席できる方。ただし、次の方は応募できません。
- (1) 応募日現在、すでに本市の委員会などの委員の職にある方
- (2) 市職員および市議会議員

▼募集人数 2人

▼任期 委嘱した日から2年間

▼応募方法 住所、氏名、生年月日、性別、電話番号、勤務先（学校名など）を明記のうえ、応募理由および環境に関する考え（800字程度）を記入した書類（様式自由）を3月31日（必着）までに持参または郵送で提出してください。

【持参・郵送】〒361-0031 行田市緑町13-12 行田市環境課
▼選考方法 書類審査のうえ決定し、結果は全員にお知らせします。

▼問い合わせ 環境課環境政策担当 ☎556-9530

不用品情報

市では、資源の有効利用とごみの減量化を図るため、まだ使えるものの仲介を行う不用品登録制度を実施しています。品物は無料。登録期間は3カ月です。

◎さしあげます

- ▽本棚
- ▽シングルベッド
- ▽ローテーブル
- ▽セミダブルベッド用マットレス
- ▽パイプベッド（2段）
- ▽ベビー用食卓
- ▽幼児用風呂いす
- ▽もちつき機
- ▽介護用ベッド
- ▽テレビボード（大型）
- ▽洋服たんす
- ▽整理たんす
- ▽電気炊飯器

◎ゆずってください

- ▽電子ピアノ
- ▽ベビーカー（A型）
- ▽ベビーベッド
- ▽ホットカーペット
- ▽ラミネーター
- ▽自転車チャイルドシート（後用）
- ▽子ども用すべり台
- ▽子ども用たんす
- ▽自転車（大人用・折りたたみ）
- ▽いす
- ▽インターホン（カラーモニター付き）
- ▽パイプベッド
- ▽ガステーブル（プロパン用）
- ▽学習机
- ▽白
- ▽石油ファンヒーター
- ▽ホームベーカリー
- ▽チャイルドシート（乳児・幼児）
- ▽足踏みミシン
- ▽石油ストーブ
- ▽リヤカー
- ▽ゴルフ用具一式（左利き用）

▼問い合わせ 環境課環境業務担当 ☎556-9530

FAX 553-0792



保 健 案 内

保健センター
 長野 2-3-17
 TEL : 553-0053
 FAX : 555-2551

子どもの健康

乳幼児健診

- 名 称** 4カ月児健診、1歳6カ月児健診、2歳児歯科健診、3歳児健診
- そ の 他** 転入されたお子さんで、前住所地で受診していない方は保健センターへご連絡ください。

BCG予防接種

- ①**受付日時** 3月24日(木)午後1時30分～2時20分
対 象 平成22年12月1日～15日生まれのお子さん
- ②**受付日時** 4月11日(月)午後1時30分～2時20分
対 象 平成22年12月16日～31日生まれのお子さん
- ①②とも対象児以外でまだ受けていないお子さん(6カ月未満)は、この機会に受けてください。

乳幼児相談 (要申し込み)

- 受付日時** 4月12日(火)午前9時30分～11時30分
対 象 小学校入学前のお子さん

離乳食教室 (初期) (要申し込み)

- 受付日時** 4月12日(火)午前10時15分～10時30分
対 象 平成22年10月15日～11月14日生まれのお子さんがある方

※いずれも場所は保健センター



おとなの健康

健康相談 (申し込み不要)

- 日 時** 3月15日(火)午前10時～11時
対 象 健康に関する相談をしたい方

糖尿病健康相談 (要申し込み)

- 日 時** 3月15日(火)午前10時～11時
対 象 糖尿病について心配のある方

禁煙教室 (要申し込み)

- 日 時** 3月15日(火)午前10時～11時
対 象 たばこをやめたい方

※いずれも場所は保健センター



休日急患診療



期 日	医療機関名
3月20日(日)	行田中央総合病院
3月21日(月)	壮幸会行田総合病院
3月27日(日)	壮幸会行田総合病院
4月3日(日)	行田中央総合病院
4月10日(日)	壮幸会行田総合病院

- ・診療科目……内科、小児科、外科
- ・診療時間……午前10時～午後5時
- *医療機関が変更されることがありますので、事前に問い合わせください。
- ・行田中央総合病院 ☎553-2000
- ・壮幸会行田総合病院 ☎552-1111

◇夜間などの急病やけがで受診できる医療機関を知りたいとき

- ・行田市消防署 ☎556-2090
- ・埼玉県救急医療情報センター ☎048-824-4199

◇埼玉県小児救急電話相談「#8000」

- ・県内どこからでも「#8000」をプッシュすると相談窓口につながります。(携帯電話可)
- ・相談時間 【月～土曜日】午後7時～11時
 【日曜日、祝日】午前9時～午後11時

インフルエンザ予防接種はお済みですか

インフルエンザ予防接種の助成は、3月31日(木)までの接種が対象です。接種を希望される方は、早めに接種をしましょう。

区 分	自己負担額	備 考
65歳以上の方	1,000円	市内医療機関での接種に限り助成対象となり、医療機関での接種費用の支払時に助成を受けられます。
65歳以上で、生活保護受給者および市民税非課税世帯の方	無料 ※ただし上限4,500円	
65歳未満で、生活保護受給者および市民税非課税世帯の方	無料 ※ただし上限4,500円	市内医療機関で接種する場合は、接種費用の支払時に助成を受けられます。市外医療機関については、医療機関ごとに異なります。接種した医療機関に問い合わせください。

償還払い方を希望する方

助成対象者で、医療機関で助成を受けられなかった方は、保健センター窓口で償還払いの手続きをしてください。

持参するもの 印鑑、通帳、インフルエンザ予防接種済証、インフルエンザ予診票(コピーでも可)、領収書、生活保護受給者証または市民税非課税世帯確認書(お持ちの方)

※市民税非課税世帯確認書は保健センターで発行しています



小児慢性特定疾患医療給付の 継続申請受け付けを開始します

- 対 象** 現在受給者証をお持ちで、引き続き治療が必要な20歳未満の方
- 期 間** 4月28日(木)～6月15日(水)
※土・日曜日、祝日を除く
- 場 所** 加須保健所(加須市南町5-15)
- 必要書類** 申請書、医療意見書、生計中心者の所得税関係証明書など
※お持ちの受給者証に記載の住所地を管轄する保健所から申請に必要な書類が郵送されます。
- 問い合わせ** 同保健所 ☎0480-61-1216

医療連携シンポジウムの開催

地域の医療連携について、シンポジウムを開催します。

- 日 時** 3月20日(日) 午後1時30分～3時40分
- 場 所** パストラルかぞ小ホール(加須市上三俣2255)
- 内 容** 基調講演、パネルディスカッションなど
- 定 員** 200人(先着順)
- 入 場 料** 無料
- 主 催** 埼玉利根保健医療圏医療連携推進協議会
- 共 催** 埼玉県
- 申し込み・問い合わせ** 加須保健所 ☎0480-61-1216

犬の登録・集団狂犬病予防注射

生後91日以上経過した犬は登録をし、狂犬病予防注射を毎年受けさせることが法律により義務付けられています。犬の登録をしていない方は、登録と狂犬病予防注射を済ませましょう。
なお、登録済みの場合は、予防注射の案内はがきを郵送しますので、必ず会場にお持ちください。

日 程	場 所
4月 5日(火)	保 健 セ ン タ ー
4月 6日(水)	星 宮 公 民 館
4月 7日(木)	荒 木 公 民 館
4月 8日(金)	北 河 原 公 民 館
	地 域 文 化 セ ン タ ー
4月12日(火)	須 加 公 民 館
4月13日(水)	忍・行田公民館
4月14日(木)	太 田 公 民 館
4月15日(金)	埼 玉 公 民 館
4月18日(月)	南 河 原 支 所
4月19日(火)	星 河 公 民 館
4月20日(水)	下 忍 公 民 館
4月21日(木)	太 井 公 民 館
4月22日(金)	持 田 公 民 館
4月25日(月)	保 健 セ ン タ ー



- 受付時間** 午前9時30分～11時(雨天実施)
- 費 用** 【注射のみ(登録済みの方)】 3,300円
【登録と注射】 6,300円
【登録のみ】 3,000円

- そ の 他**
- ・会場には、飼い犬に慣れた方が連れてきてください。
 - ・飼い犬が死亡している場合は、死亡届を提出してください。当日会場でも受け付けます。
 - ・釣り銭のないようにしてください。
 - ・狂犬病集団予防注射の会場で発生した盗難、咬傷などの事件・事故などについて、市は一切責任を負いかねます。

児童センタークラブ参加者を募集します

	クラブ名	日 時	対 象	定員
①	折紙クラブ	毎月第1土曜日 午前10時～11時30分	幼児から大人	20人
②	紙粘土クラブ	毎月第4土曜日 午後2時～3時30分	幼児から大人	20人
③	つくしんぼクラブ (体操・ゲームなど)	毎月第2火曜日 午前10時～11時30分	未就園幼児と親	20組
④	おひさまクラブ (運動・ゲームなど)	毎月第3土曜日 午後1時30分～3時	障害のある児童 (小学生)と親	10組
⑤	将棋クラブ(初級)	5月14日～7月16日の毎週土曜日 午前10時～11時30分	小学生	10人
⑥	将棋クラブ(中級)	8月27日～11月12日の毎週土曜日 午前10時～11時30分	小学生	10人

- いずれも
- ▶ **場 所** ①～④児童センター
⑤⑥コミュニティセンターみずしろ
- ▶ **費 用** ①400円(制作帳代)
②毎月250円(材料費)
※その他は無料
- ▶ **そ の 他** 定員を超えた場合は抽選
- ▶ **申し込み** 3月28日(月)～4月15日(金)に直接児童センター
- ▶ **問い合わせ** 同センター ☎554-5706

行田ロータリークラブが児童書を寄贈



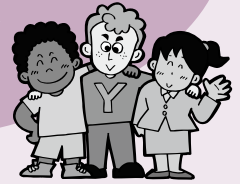
2月10日、図書館で行田ロータリークラブ絵本・児童書寄贈式が行われ、蔭山好信同クラブ会長から図書館長へ目録が手渡されました。

同クラブは、多くの子供たちに本を読み親しんでもらおうと平成15年度から毎年図書の新着を行っており、図書館の児童書コーナーにある行田ロータリー文庫には、平成21年度までに寄贈された3,758冊の児童書が並べられています。今回寄贈された本により、さらに充実した児童書コーナーが子供たちを迎えます。

▶問い合わせ 図書館 ☎556-4227

～家庭で国際交流 してみませんか～

ホストファミリーを 募集します



日本語国際センターと県内市町村では、国際交流の促進を目的に、海外日本語教師に対して日本語研修の一環として日本の生活、文化、習慣などを体験できるように、日本人家庭へのホームステイを実施しています。

市では、家庭に研修参加者を迎え入れていただけるホストファミリーを募集しています。興味をお持ちの方は、気軽に問い合わせください。

なお、受け入れ家庭には、日本語国際センターから謝金が支払われます。募集案内の詳細は、市ホームページをご覧ください。

▶申し込み・問い合わせ 生活課市民生活担当（内線251）

くらしの110番情報

オプション取引ってもうかるの？ ハイリスクな投資にご注意を

【事例】
3年前、電話勧誘で海外商品先物オプション取引の投資を勧められた。「安全な商品であり、100万円で月7千円の利息が付く」と説明されたので、銀行に預けておくより得だと思い契約した。オプション取引については、よく分からなかったが、利息は毎月振り込まれたので信用してしまい追加で投資し合計700万円になった。今月、いつもの利息が振り込まれなかったので業者に電話したら、電話が通じなくなっていた。

【問題点】

オプション取引とは、株式、債券、商品先物などの原資産を決められた期日または期間内に、決められた価格で買う（または売る）という権利（オプション）を売買することです。オプションの代金（プレミアム）は、原資産の価格変動や、時間の経過（決められた期日の満了日までの期間）などの要因で決まりますが、将来のプレミアム価格がどう変動するか予測することは難しいといえます。

オプション取引は取引の仕組みが複雑であり、相場の変動によっては多額の利益を得る可能性はあるものの、短期間に投資した全額を失うことが多いハイリスクな取引です。さらに、海外商品先物オプション取引は、海外市場への投資であるため、為替や海外市場の動向を把握しながら売買の判断をすることになるほか、注文どおりに取引が行われているかを確認することが極めて困難です。

また、悪質業者による勧誘も横行しており、オプション取引の仕組みやリスクを十分に説明されず、「絶対にもうかる」などとしつこく勧誘され、数千万円の被害を受けた事例もあります。

アドバイス

- ①平成23年1月から海外先物取引業者も許可制が導入され、規制が強化されました。許可業者一覧は経済産業省のホームページで確認できます。
- ②オプション取引はハイリスクな取引であり、取引の仕組みが理解できない、取引をした経験がないといった消費者は絶対に手を出さないようにしましょう。
- ③「必ずもうかる」「高利回り」「元本保証」などと言って勧誘することは禁止されています。高い金利の金融商品ほどリスクも高いと認識しましょう。
- ④取引をするつもりがないのなら、「取引はしない」とはっきり断りましょう。断った者に対しての再勧誘は禁止されています。また、業者に会うと言葉巧みな説明やしつこい勧誘により契約してしまう危険があるので、会わないようにしましょう。
- ⑤怪しい金融商品の勧誘を受けたり、契約をしたりしてしまったら、近くの消費生活相談窓口にご相談してください。

▼問い合わせ

埼玉県消費生活支援センター春日部 ☎048-734-0999または行田市消費生活センター（生活課内・内線495）

図書館だより

市立図書館 佐間3-24-7 〔「みらい」内〕 TEL 556-4227 FAX 555-3770	開館時間 午前9時30分～午後7時 休館日 3月1日(火)・7日(月)・14日(月)・22日(火)・28日(月) ・31日(木)、4月4日(月)・11日(月) ※休館中の図書の返却はブックポストをご利用ください
--	--

新着図書

- ・食べるくすりの事典 (鈴木昶)
- ・「はやぶさ」からの贈り物 (朝日新聞取材班)
- ・老いのシンプル節約生活 (阿部絢子)
- ・ほどのよい快適生活術 (岸本葉子)
- ・私のおとぎ話 (宇野千代)
- ・14歳のための物理学 (佐治晴夫)
- ・忍者サノスケじいさんわくわく旅日記39 (なすだみのる)
- ・りんごがコロコロコロリンコ (三浦太郎)

おはなし会

- ▶日時 3月16日(水)午前10時30分～11時
- ▶内容 絵本、パネルシアターなど
- ▶対象 2、3歳児と保護者
- ▶日時 3月26日(土)午前11時
- ▶内容 絵本や手遊びなど
- ▶対象 幼児
- ▶主催 おはなしタンバリン
- ▶日時 4月2日(土)午後2時
- ▶内容 絵本や紙芝居など
- ▶対象 幼児・小学生
- ▶主催 おはなしの会
- ▶日時 4月9日(土)午後2時
- ▶内容 絵本や紙芝居など
- ▶対象 幼児・小学生
- ▶主催 おはなしポケット

※会場は、いずれも図書館おはなしのへや

読み語りの会

- ▶日時 4月8日(金)午前10時30分
- ▶場所 図書館ミーティングルーム
- ▶内容 絵本や紙芝居など
- ▶主催 おしゃべりインコの会

定例子ども映画会

- ▶日時 3月19日(土)午後2時
- ▶場所 映像ホール
- ▶題名 氷河ねずみの毛皮 (23分)
できたかな? あんぜんかくにん (13分)
- ▶定員 80人 (先着順)
- ▶入場料 無料

ブックスタート

赤ちゃんの健やかな成長を願い、4カ月児健診に合わせて絵本を配布しています。

- ▶日時 3月15日(火)午後1時受け付け開始
- ▶場所 保健センター
- ▶持ち物 母子健康手帳

移動図書館巡回日程

北河原小学校	3月15日(火)
荒木小学校	3月16日(水)
桜ヶ丘小学校	3月17日(木)
南河原小学校	3月18日(金)

※変更となる場合もあります

各種相談 (3月15日～4月15日)

相談	場所	日程	時間	問い合わせ
法律 (予約制)	産業文化会館2階会議室	3月22日(火) ※次回4月26日(火)の予約は4月1日(金)から	午前9時～午後3時	生活課 (内線252)
行政	コミュニティセンターみずしる	4月4日(月)	午後1時30分～3時30分	
結婚	VIVAぎょうだ	3月20日(日)、4月1日(金)	午前9時30分～11時30分 (受け付けは午前9時30分～11時)	
消費生活 多重債務	市役所	3月15日(火)・17日(木)・18日(金)・22日(火)・24日(木)・25日(金)・28日(月)・29日(火)・31日(木)、4月1日(金)・4日(月)・5日(火)・7日(木)・8日(金)・11日(月)・12日(火)・14日(木)・15日(金)	午前9時30分～午後3時30分	VIVAぎょうだ ☎556-9301
夫婦関係・DVなど (予約制)	VIVAぎょうだ	3月17日(木)・24日(木)・31日(木) 4月7日(木)・9日(土) ※市内在住の方対象の電話相談は3月19日(土)	午後1時～4時 (電話相談は午後1時～2時30分)	
内職	市役所	3月15日(火)・18日(金)・22日(火)・25日(金)・29日(火)、4月1日(金)・5日(火)・8日(金)・12日(火)・15日(金)	午前10時～午後4時	商工観光課 (内線383)
人権	忍・行田公民館	4月13日(水)	午後1時30分～3時30分	人権推進課(内線221)
税務	中央公民館 (「みらい」内)	3月15日(火)	午後1時30分～3時30分	関東信越税理士会行田支部 ☎554-1411
水道料金の休日納付	水道庁舎 (前谷)	3月27日(日)、4月3日(日)	午前8時30分～正午	水道課 ☎553-0131
水道料金の夜間納付	水道庁舎 (前谷)	3月15日(火)・22日(火)・29日(火) 4月5日(火)・12日(火)	午後5時15分～7時	



親子で楽しんだコンサート

1月22日、「みらい」文化ホールでみらい親子ふれあいコンサートが行われました。

親子で一緒にコンサートを楽しむことができるこの催し。クラシックの名曲のほか、小さな子供たちも知っている「ドレミの歌」や「となりのトトロ」などの演奏が行われました。手遊びをしながら歌う「きつつきおじさん」では、会場が一体となって盛り上がりました。

長谷川志づ枝さんが 厚生労働大臣表彰を受賞

行田市母子寡婦福祉会会長の長谷川志づ枝さん（行田）が厚生労働大臣表彰を受賞され、その報告のため2月14日に市役所を訪問しました。

長谷川さんは、30年間という長期にわたり母子寡婦福祉活動に貢献。その功績が認められたことから、社会福祉功労者に対する同表彰の受賞となりました。



「ぶらって行田」で まちの魅力を再発見

武蔵野銀行と立教大学が産学連携事業「埼玉 地域交流フットパスプロジェクト」として作製した「まち歩きマップ『ぶらって行田』」の完成披露・贈呈式が2月4日、商工センターで行われました。

このマップは、同大学観光光学部の学生が市内を歩き回り、市民との交流を図りながら学生の目線で魅力ある行田のスポットを紹介。式典後には、まち歩きイベントとしてマップで紹介するコースを学生自ら案内しました。なお、このマップは市役所や駅などで配布しています。



芸能界での体験談に笑いの渦

2月5日、須加公民館地域のつどいが同公民館で開催され、タレントのせんだみつおさんによる講演が行われました。

浮き沈みの激しい芸能界を渡り歩いてきたせんださんならではの体験談をユーモアたっぷりに話すと、会場は笑いの渦に。防犯交通の話題にも触れ、「おせっかいでも隣近所同士の声を掛け合って」などと話し、地域の安全・安心、心のふれあいなどを来場者に語りました。





いのちの森づくりを 行田から世界へ

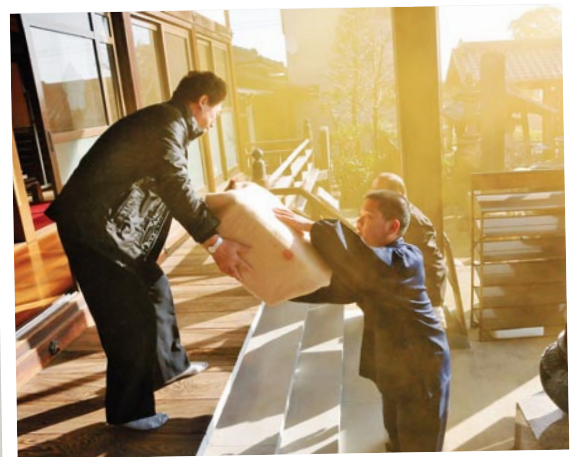
未来を担う豊かな人間性を持った子どもの育成と自然環境・地球環境の再生に向けて開催している親子植樹祭。この森づくりを行田から世界に発信するため、2月6日、「みらい」文化ホールで「いのちを守る森づくり国際シンポジウム」が開催されました。

この日は森づくりの推進役である横浜国立大学名誉教授の宮脇昭さんらの講演のほか、リチャードポットさん（ドイツ・ハノーバー大学教授）、グリーンジョーン達良俊さん（中国・華東師範大学教授）、今村武蔵さん（行田市森づくり環境再生実行委員長）、工藤市長によるパネルディスカッションや親子植樹祭に参加した児童による作文発表が行われました。

スムーズな連携で重要文化財を保護

1月23日、前谷地区にある光明寺で第57回文化財防火デー消防訓練が行われました。

昭和24年1月26日に法隆寺金堂が炎上し、壁面が焼損したことを契機に文化財保護の思想が広まり、昭和30年に制定された同防火デー。この訓練は、光明寺から出火し、重要文化財が延焼の危険にさらされていることを想定。参加した地元住民をはじめ、浮き城のまち行田・消防ボランティアレディーズ隊員らは、それぞれ協力し合い、スムーズな連携で重要文化財の運び出しや消火活動訓練に臨んでいました。



春を感じる盆梅展

2月4日から6日までの3日間、埼玉公民館で、盆梅展が開催されました。

同公民館ホールには、さきたま盆栽会の会員25人が育てた梅などの盆栽119点が所狭しと並べられました。梅の香りいっぱいの会場に足を運んだ来場者は、ひと足早い春の訪れを感じているようでした。

いきいき 行田人

直感を信じて撮った写真で

写真展入賞

持田 美奈さん（18歳・忍）

今月紹介するのは、進修館高等学校に通う持田美奈さん。同校写真部で活動していた持田さんは、部創設以来初となる写真展での入賞を果たした。元気が笑顔が印象的な女の子です。お父さんの一眼レフカメラを時々借りては、飼っている猫やウサギなどを撮影していた持田さんは、高校生になったら本格的に写真を撮りたいと、進路決定の際、写真部のある学校を選んだそうです。入部後、「一眼レフは重い」との理由から、軽さ重視のコンパクトカメラを購入。校内文化祭に出展した写真も「行田浮き城まつりにお隣子で出演している最中、持っていたカメラで撮影したんです」と話すように、直感を信じ、撮りたいものを撮りたいときに撮る」という撮影スタイルが入部当初から出来上がっていました。

2年生になると、部の活動目標が広がり、文化祭のほか、春・秋・冬の3回、県下の高



校生を対象とした写真展に出展するようになりました。顧問の先生から写真の撮影技術を学びながら、直感を意識した撮影を心掛けていた持田さんは、ある日、朝日を浴びて玄関に浮かび上がった猫のシルエットを発見すると、すぐに愛用のコンパクトカメラを取りに走り撮影。この写真が、なんと埼玉県高等学校写真連盟写真展で優良賞を受賞。部内の活動意欲が高まるきっかけを与えた持田さんは、翌年の埼玉県高等学校総合文化祭高校写真展でも、優良賞に輝きました。「作品タイトルを『明日に繋がる今日』に決め、いとこの結婚式を撮影しました。部での写真展締め切り期限を一日延ばしてもらい、切羽詰まった状況での撮影でしたが、納得のいく写真が撮れました」2年続けて入賞を手にするという部創設以来の快挙を、友達や先生などが自分のことのように喜んでくれて、高校生活を代表する思い出のひとつとなったようです。

現在、アニメなどの登場人物のキャラクターに扮するコスプレに興味を持ち、手作りの衣装を着てイベントに参加し、撮影するだけでなく、撮影される側の楽しさも満喫している持田さん。4月からは美容の専門学校へ進学するそうで「国家資格を取り、将来は服飾や美容の仕事に携わりたい。そこで写真の腕も生かすことができたら最高かな」限らない可能性を秘め、研ぎ澄まされた直感で輝ける未来に突き進みます。

持田美奈さん（18歳・忍）

私の作品

俳句

中央 藤野 芳江

山茶花のひとり彩る小さき庭

佐間 藤田 素仙

気負い無く頬寄せて咲く寒椿

須加 長島八重子

利根川を染めて輝く初菫

谷郷 富山 由喜

寒晴や秩父連山迫りおり

持田 田子 敏枝

子らがきて両手に孫を初詣

天満 青柳 欣吾

老いし猫吾同様に日向ぼこ

佐間 須永 節子

路地を行く靴音間に牙え返る

城西 榎原しずか

からっ風うわさ話に火をつけて

城南 町田ツギ子

花の香に心はつみし散歩かな

城南 関口 操

宝登山に老梅香ほる人の波

北河原 磯貝美智江

挨拶の声の華やぎ梅薫る

荒木 国島 初江

冬の朝元気な顔で登校す

須加 蓮 陽子

利根堤初富士仰ぎ心満つ

佐間 矢澤喜美江

庭先に思いきり咲く小菊かな

中里 鯨 美智子

食卓に春がきたれりつぼみ菜よ

(木島 斗川 監修)

『絵手紙』

鈴木 康子(若小玉)



◎皆さんの作品を募集しています。
◎俳句は毎月5日までにはがき・封書で広報広聴課へご応募ください。



中山 晴喜ちゃん（長野）
父・格臣さん 母・美登里さん
平成22年3月22日生まれ
「沢山の笑顔であらう♡」



富田 稀愛ちゃん（野）
父・耕平さん 母・麻美さん
平成22年3月9日生まれ
「明るく元気に育ってね♡」



古江 湊介ちゃん（持田）
父・大祥さん 母・愛美さん
平成22年3月6日生まれ
「明るく元気な子に育ってね！」

はじ め ま し て



伊東 奏人ちゃん（荒木）
父・秀哲さん 母・友紀さん
平成22年3月21日生まれ
「心の広い優しい子♡」



長谷川 寧々ちゃん（駒形）
父・大輔さん 母・愛子さん
平成22年3月29日生まれ
「♡元気な笑顔が二人の癒やし♡」

平成22年5月生まれのお子さんを募集します

○3月31日(木)までに電話またはEメールで広報広聴課広報広聴担当(内線318) ※応募要領は市ホームページをご覧ください。



○応募者多数の場合は、4月5日(火)午後1時30分から市役所203会議室で公開抽選を行います。

さわやか サークル

GYPSY DOLL

～ジャズダンスで笑顔をお届け～



グリーンアリーナ剣道場に鳴り響くアップテンポな音楽に合わせ、躍動感溢れるダンスを披露しているのが、ジャズダンスサークル「GYPSY DOLL」の皆さんです。

同サークルは、忍・行田公民館のチビツ子ジャズダンスサークルに所属する子供たちの母親が、楽しそうに踊っているわが子の姿を見ているうちに「私たちもあんなふうに踊ってみたい」という思いが膨らんだことから、平成16年12月に結成されました。現在では、チビツ子ジャズダンスサークルのOGも加入し、女性19人のメンバーが毎週水曜日の午後7時30分から9時まで全身でダンスの魅力を感じています。

同サークルが結成された当初は、初心者の方たちばかりでした。それでも皆さんのあこがれの存在であるMARKO先生によるメリハリのある技術指導とメンバー一人ひとりの「ジャズダンスが大好き」という情熱が相乗効果となり、みるみるうちに上達。皆さんは「まだまだですよ」と言いながらも、今では全員が笑顔絶やさず、キレのあるダンスを踊っています。

現在、5月14日に「みらい」文化ホー



ルで行われる発表会に向けて練習している同クラブ。「GYPSY DOLLは家族のような存在」と話すおと、練習前はアットホームな雰囲気にも包まれますが、ダンスシューズに履き替えると表情は一変。鏡に映る自分のダンスを真剣なまなざしで確認する皆さんは、発表会で披露するハードな動きの振り付けを休む間もなく何度も繰り返し、体に染み込ませていきます。また、個人的な技術の向上だけでなく、複雑な振り付けなどはメンバー同士で教え合うなどチームワークも抜群です。

発表会はどこまでも自由に見ることが出来ます。ぜひ、会場で彼女たちのエネルギーギッシュな姿に出会ってみてはいかがでしょうか。きっと多くの方に笑顔をお届けしてくれることでしょう。

▼問い合わせ 山崎宅 ☎55617554

第32回行田市農業祭

市内で生産される農産物やその加工品が勢ぞろいする農業祭。魅力あふれる品ぞろいで皆さんのお越しをお待ちしています。

▼日時 3月13日(日)午前10時～午後2時 ▼場所 ほくさい農協行田中央支店 ▼内容 【即売】イチゴ・キュウリ・トマト・サトイモ・ブロッコリー・大根・白菜・花などの農産物、行田在来青大豆・いちじくを使用した加工品、せんべい、ソーセージ、ハム、ゼリーフライ、手打ちそばなど 【展示・催し物】農産物・加工品の展示紹介、もちつき大会、農産物の無料配布、各種試食会など ▼注意 駐車場には限りがありますので車での来場はご遠慮ください。 ▼主催 行田市農業祭実行委員会 ▼問い合わせ 同実行委員会事務局(農政課内・内線3806・3807)

第9回遺跡見学会

▼日時 3月19日(土)【午前の部】午前10時～正午 【午後の部】午

後1時～3時 ▼場所 埼玉公民館 ▼内容 内郷遺跡発掘調査の成果発表および周辺遺跡出土遺物の展示 ▼参加無料 ▼主催 (財)埼玉県埋蔵文化財調査事業団、埼玉県教育委員会 ▼共催 行田市教育委員会 ▼問い合わせ 同事業団 ☎049313915345

第1回 伝統工芸品 藍染体験教室

▼日時 4月21日(木)午前10時 ▼場所 藍染体験工房牧捨舎 ▼内容 初心者でもすぐにできるTシャツの染め ▼参加

費 1千800円(材料費など) ▼定員 10人 ▼申し込み・問い合わせ 3月29日(火)までに牧捨舎 ☎55315800(月・水・金曜日は休館)

2011 新春婚活パーティー

講話と婚活パーティー

▼日時 3月27日(日)午後1時～4時 ▼場所 平安閣 ▼内容 吉岡春美さん(気学鑑定士)による占いと婚活の心構えについての話、パーティー ▼対象 独身の方 ▼参加費 3千円(会員2千500円) ※軽食・

飲み物付き 記念品作りと婚活パーティー ▼日時 4月17日(日)午後1時30分～4時30分 ▼場所 カフェ 閑居 ▼内容 クリスタルと磁器の作品作り、パーティー ▼対象 独身で40歳前後の方 ▼参加費 男性4千円、女性3千円(材料費含む) ▼申し込み・問い合わせ 所定の申込用紙に必要事項を記入し、参加費を添えてNPO法人行田結婚支援センター 荒木 ☎55410162

水城公園 桜ボンボリまつり

▶日時 4月2日(土)午前10時～午後3時※雨天または強風の場合中止(ただし茶会のみコミュニティセンターみずしろで開催) ▶場所 水城公園市民広場 ▶内容 行田大茶会(先着順・なくなり次第終了)、エアートランポリン、フリーマーケット、食品販売※多少の変更の場合あり

●フリーマーケット出店者

▶募集数 24区画(先着順) ▶出店料 1区画(2m×2m) 1,000円 ▶応募方法 3月17日(木)(必着)までに往復はがきの往信面に代表者住所・氏名・職業・電話番号・出品内容を、返信あて名面に応募者の住所・氏名を明記し、〒361-8601 行田市本丸2-5 行田市観光協会へ ▶その他 1グループまたは個人1区画のみとし、重複応募は無効。生物類、飲食物の出品および営利目的の参加は不可。

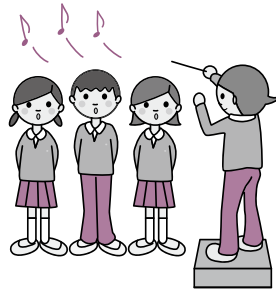
●食品販売出店者

▶募集数 9店(先着順) ▶出店料 1店(間口4m×奥行き3m) 2,000円 ▶応募方法 3月17日(木)(必着)までに往復はがきの往信面に代表者住所・氏名・職業・電話番号・販売品を、返信あて名面に応募者の住所・氏名を明記し、〒361-8601 行田市本丸2-5 行田市観光協会へ ▶その他 1店舗1区画とし、重複応募は無効。販売物は飲食物のみとし、営業許可を受けていること(ただしアルコール類の販売は禁止)。器具・機材などは出店者が用意。出店場所は、先着順に同協会事務局で割り振りを行います。 ▶問い合わせ 同協会(商工観光課内・内線382)

広告

第27回行田市合唱祭

▼日時 3月27日(日)午後0時30分
 ▼場所 産業文化会館ホール
 ▼内容 市内の中学生合唱部と18の合唱団体による演奏会
 ▼入場無料 ▼主催 行田市合唱連盟 ▼後援 行田市、行田市教育委員会、行田市文化団体連合会 ▼協賛 (財)行田市産業・文化・スポーツいきいき財団 ▼問い合わせ 長谷見宅 ☎557-2647または中野宅 ☎556-5409



子育て談話室 たんぽぽ

▼日時 4月4日(月)午前10時～11時30分(受付午前9時30分)
 ▼場所 総合福祉会館「やすらぎの里」
 ▼内容 子育て中の親同士で語らう(託児つき)
 ▼対象 市内在住の乳幼児を持つ父

母 ▼会費 100円 ▼定員 30人
 ▼主催 行田市民生委員児童委員会
 ▼後援 行田市、行田市社会福祉協議会
 ▼申し込み・問い合わせ 3月4日(金)から同協議会 ☎557-5400

伝統文化こども教室

▼日時 4月16日(平成24年3月の土曜日(原則月2回) 午前9時～正午
 ▼場所 忍・行田公民館
 ▼内容 日本舞踊の実技および邦楽器の体験
 ▼対象 市内在住の小学生～高校生※邦楽器の体験は小学3年生以上の方
 ▼定員 35人(先着順)
 ▼参加費 月1千500円 ▼申し込み 3月12日(土)午前10時～正午に産業文化会館2階会議室
 ▼問い合わせ 西川宅 ☎556-3245または青柳宅(夜間のみ) ☎554-5117

行田市体操連盟 会員抽選会

▼日時 3月20日(日)【受付】午前10時～10時30分【抽選開始】午前10時30分
 ▼場所 グリーニアリーナ
 ▼対象・定員・活

動日時【親子クラス】3歳児(新年少児)と親・30組(水曜日午後2時30分～3時30分)【幼児クラス】新年中児・20人(水曜日午後3時30分～4時30分)【1年生クラス】新小学1年生・若干名(水曜日午後4時30分～5時30分)【Fクラス】新小学1～6年生で運動の苦手な児童・若干名(水曜日午後5時30分～6時30分)【Eコース】新年長児・若干名(火曜日午後3時10分～4時10分)【Aコース】新小学2年生・若干名(火曜日午後4時10分～5時10分)【Kコース】新小学1～3年生・20人(土曜日午後2時～3時)【Lコース】新小学4年生以上・若干名(土曜日午後3時～4時)

▼費用 入会金2千円、月会費2千500円 ▼その他 指導員も募集中(体操経験者、体育系学校を卒業した方)
 ▼問い合わせ 同連盟事務局若林 ☎090-3091-1781

陸上教室

▼日時 4月9日からの毎月第1・3日曜日午前9時～11時
 ▼場所 グリーニアリーナ

内容 走る・跳ぶなどの陸上運動の基本 ▼対象 小学生 ▼定員 50人(練習日に随時受け付け) ▼費用 入会金1千円、月会費500円 ▼主催 行田市陸上競技協会 ▼問い合わせ 同協会奥泉宅 ☎555-0814



さいたま水族館 探検ツアー

▼日時 毎週土曜日の午前11時、午後1時、午後2時、午後3時からの30分間
 ▼場所 さいたま水族館(羽生市三田ヶ谷751-1)
 ▼内容 キーパースペースや機械室などの水族館裏側の見学会
 ▼定員 各回20人
 ▼費用 入館料(大人300円、小人100円) ※特別展期間中は大人1000円増
 ▼申し込み 開催当日、出札所で整理券配布 ▼問い合わせ 同水族館 ☎565-1010

広告

ものづくり大学
ものづくり市民工房 受講生

初級コース（1年制）

▼内容 木造建築に関わる設計、制作、修復などを基礎から学ぶ ▼定員 5人

日曜大工コース（1年制）

▼内容 趣味と実益のために木工の基礎技能を習得する ▼定員 15人

▼申し込み・問い合わせ 3月18日（金）（消印有効）まで

ものづくり大学建設技能工学学科事務 ☎564-3849 Eメール egawa@iatac.jp

熊谷総合相談センター

無料巡回相談会

▼日時 3月26日（土）午後1時～5時 ▼場所 コミュニティセンターみずしろ201会議室
▼相談内容 相続、遺言、登記、債務整理、成年後見、不動産の名義変更など ▼相談方法 面談（1組1時間）※要予約 ▼主催 埼玉司法書士会 ▼予約・問い合わせ 3月24日（木）午後4時までに熊谷総合相談センター ☎521-9107

(財) 行田市産業・文化・スポーツいきいき財団

申し込み・問い合わせ

- 産業文化会館 TEL556-6371 FAX556-6372
- 商工センター TEL553-0510 FAX553-2021
- 古代蓮会館 TEL559-0770 FAX559-0784
- グリーンアリーナ TEL553-3377 FAX553-0487

<http://www.ikiiki-zaidan.or.jp/index.html>



干支シリーズ
古代蓮のウサギさん
手作り紙ねん土細工講座

▼日時 3月20日（日）午後1時～3時（材料が無くなり次第終了） ▼場所 古代蓮会館
▼協力 吉田初代さん（全国創作ねん土人形の会「サン・クラフト・ドール」） ▼参加費 2500円（材料費1体分） ▼その他 別途入館料（大人400円、小人200円）が必要※障害者割引あり ▼申し込み 開催時間中随時受け付け



古代蓮の里
「春の感謝祭」

▼期日 3月19日（土）、20日（日）、21日（月） ▼内容 【古代蓮の里売店】店内および屋外に100円均一の特別販売所を設け、大売り出し開催 【古代蓮会館】入館者にホットコーヒー無料サービス 【古代蓮うどん店】食事をされた方に飲み物を1本サービス ▼その他 各施設とも営業時間は通常どおり



邦楽・邦舞のつどい

▼日時 3月26日（土）午後1時30分開演 ▼場所 産業文化会館ホール ▼内容 日本舞踊・長唄演奏の鑑賞および解説、伝統文化こども教室生徒による発表 ▼出演 西川扇由女、東音会、越智義乃、伝統文化こども教室生徒ほか ▼入場無料



絵画クラブ俊和会
「作品展」

▼日時 3月18日（金）～20日（日）午前9時～午後5時（20日は午後4時まで） ▼場所 産業



「古代蓮の里」スタッフ

文化会館地下創作室 ▼内容 絵画クラブ俊和会会員の作品展示 ▼入場無料
▼勤務内容 古代蓮の里売店での接客業務 ▼勤務日数 3日程度の勤務（開花期は週4～5日） ▼勤務時間 午前9時～午後4時30分（開花期およびイベント時は早朝当番などあり） ▼応募資格 18歳以上で土・日曜日、祝日の勤務が可能の方 ▼募集人数 若干名 ▼時給 800円（ただし、試用期間2カ月間は750円）※午前7時～9時の勤務は900円。その他、有給休暇制度あり。 ▼応募方法 3月20日（日）午後4時までに履歴書（写真貼付）を古代蓮会館に持参。 ▼選考方法 書類審査のうえ面接を実施



広告

階 (02)22-48055

▼日時 3月13日(日)午前10時、午後1時 ▼場所 防衛省熊谷地域事務所 ▼内容 種目説明、面接指導など ▼対象 中学生(26歳の方とその家族)
▼資料請求・問い合わせ 同事務所 (〒360-0037 熊谷市筑波3-90-1 国際ビル2

自衛官・防衛大学校等採用説明会
▼受付期間 5月6日(金)まで
▼試験日 5月21日(土) ▼応募資格 日本国籍を有し、平成24年4月1日現在18歳以上27歳未満の方
自衛官・防衛大学校等採用説明会

一般曹候補生

自衛官
NPO法人チャレンジプロジェクト ▼後援 行田市、行田市教育委員会 ▼問い合わせ 東宅 ☎556-5724

野辺大稀 「癒しの詩画集」作品展

▼日時 3月20日(日)・21日(月)午前9時〜午後4時30分※21日は午後3時まで ▼場所 郷土博物館企画展示室 ▼その他 開催はがき持参の方は入場無料※その他の方は要入館料 ▼主催 NPO法人チャレンジプロジェクト ▼後援 行田市、行田市教育委員会 ▼問い合わせ 東宅 ☎556-5724

いきいき&わくわくエンジョイスポーツクラブ会員

クラブ名	日時・場所・会費	対象	内容	定員	申し込み・問い合わせ
キッズダンスクラブ	毎週木曜日 午後4時15分～5時15分 グリーンアリーナ剣道場ほか 月額2,000円	平成23年4月現在、年長～小学2年生の児童(初級レベル)	ヒップホップなどのダンスで、リズム感覚を養いながら、体力の向上を図る。	各7人(応募者多数の場合は申込日に抽選)	それぞれ3月11日(金)午後6時に直接グリーンアリーナ会議室※両クラブ重複しての申し込みはできません。 ※1人につき1人分の申し込み(抽選)のみ(権利の譲渡不可) ※時間に遅れた方は、抽選に参加できません。 問い合わせ グリーンアリーナ ☎553-3377
ジュニアダンス	毎週土曜日 午後4時30分～5時30分 グリーンアリーナ剣道場ほか 月額2,000円	平成23年4月現在、小学1～6年生の児童(中級レベル)			
ウォーターキッズ	毎週金曜日 午後4時～5時 市民プール(本丸3-5) 月額2,000円	平成23年4月現在、小学1年生以上の児童	水慣れ、基礎的な水泳指導、水中レクリエーション	15人(応募者多数の場合は申込日に抽選)※募集人数のうち、半数が4月から、残り半数が6月からの入会となります。	3月18日(金)午後4時30分に直接市民プール2階会議室※1人につき1名分の申し込み(抽選)のみ(権利の譲渡不可) ※時間に遅れた方は、抽選に参加できません。 問い合わせ 市民プール ☎555-2455

体育施設 アルバイト・パートスタッフ

職種	勤務時間	募集人数・対象	時給・謝金	申し込み・問い合わせ
市民プール 監視・施設管理担当スタッフ	午前9時～午後9時のうち3～8時間程度(週3日程度のローテーション勤務)	若干名 16歳以上の方 ※試用期間(2カ月間)あり	18歳未満750円 18歳以上800円 ※試用期間は750円	履歴書(写真貼付)に希望職種を明記のうえ、3月21日(月)までに直接グリーンアリーナまたは市民プール窓口 ※選考方法: 面接試験
屋外体育施設 整備作業・管理担当スタッフ	午前8時30分～午後5時(週3日程度のローテーション勤務) ※季節により終業時間に変更あり ※勤務場所は総合公園または富士見公園のいずれか	若干名 18歳以上の方 ※試用期間(2カ月間)あり	850円以上 ※試用期間は750円	グリーンアリーナ ☎553-3377 市民プール ☎555-2455
小学生水泳クラブ 指導員	毎週金曜日の午後4時～5時 ※上記時間の前後20分程度、準備・片付け作業あり	若干名 ※競技水泳経験または指導経験者歓迎	1回2,000円以上 ※資格・経験などを考慮のうえ決定	

広告

ぎょうだ
歴史系譜 204
行田の歴史再発見 7

武蔵武士の台頭と南河原石塔婆

奈良時代から平安時代前半までの行田市域では、築道下遺跡(野)、小針遺跡(小針・埼玉)、馬場裏遺跡(桜町)、池守遺跡(中里)など、古墳時代から続く集落に加えて、原遺跡(渡柳)、小敷田遺跡(小敷田)などの新しい集落が誕生し、律令体制の下で安定した発展を遂げていました。

ところが、平安時代の中ごろ(10世紀中ごろ)になると、こうした集落はいずれも衰退を始め、11世紀初めごろにはほとんどが姿を消してしまいました。このころ、行田市周辺の低地では、地震や気候変動、群盗の蜂起などの社会不安が広がって、多くの人々が村を捨て去っていったようです。律令体制が崩壊したこの地域で、やがて新たな支配者となる武士たちが活動を始め

ます。「吾妻鏡」、「平家物語」には、源平合戦から鎌倉時代までの行田市域の武士と思われる河原氏、須加氏、若尾玉氏、長野氏、行田氏、忍氏、志水氏、渡柳氏、真板氏の活躍が記されています(当時の武士は、一族の発祥地を名字としていました)。

この内、畠山重忠の弟で、源平合戦などで活躍した長野三郎重清の館と思われる館跡が、長野工業団地内の神明遺跡で、鎌倉時代末に六波羅探題を守って近江の番場宿で自刃した渡柳弥五郎の館の堀と思われる溝が、渡柳のやなぎ幼稚園周辺の内郷遺跡で、それぞれ発掘されています。

また、南河原の観福寺には、源平合戦の一の谷の戦いで奮戦、討ち死にした河原太郎・次郎兄弟の供養塔と伝えられる2基の板石塔婆が、国指定史跡「南河原石塔婆」として保存・公開されています。板石塔婆は墓塔や供養塔として鎌倉時代から室町時代までに立てられた石造物です。残念ながら「南河原石塔婆」は、年代や刻まれた人物名が河原兄弟とは直接結び付きませんが、鎌倉時代後半を代表する板石塔婆で、歴史的価値の高いものです。(文化財保護課 中島洋一)



南河原石塔婆

また、南河原の観福寺には、源平合戦の一の谷の戦いで奮戦、討ち死にした河原太郎・次郎兄弟の供養塔と伝えられる2基の板石塔婆が、国指定史跡「南河原石塔婆」として保存・公開されています。板石塔婆は墓塔や供養塔として鎌倉時代から室町時代までに立てられた石造物です。残念ながら「南河原石塔婆」は、年代や刻まれた人物名が河原兄弟とは直接結び付きませんが、鎌倉時代後半を代表する板石塔婆で、歴史的価値の高いものです。(文化財保護課 中島洋一)

キラリ元気

No.96 最終号

炊飯器で作るバナナケーキ

炊飯器の裏わざ

バナナの主成分は炭水化物(糖質)で、1本あたりのエネルギーは、ご飯半膳分に相当します。便を軟らかくするペクチン、整腸作用があるオリゴ糖、血圧の上昇を防ぐカリウムも含まれています。

そのまま食べるだけでなく、失敗なく作れる簡単ケーキをおやつにいかがですか。

材料(1釜分)

バナナ…1本 レモン汁…少々
 A【小麦粉…1.5カップ 砂糖…1カップ 卵…2個 サラダ油…大さじ4 ベーキングパウダー…小さじ1 塩…小さじ1/4 バニラエッセンス…適宜】

作り方

- ①バナナの皮をむいてボウルに入れ、レモン汁をかけて泡立て器で粗くつぶし、Aを加えてよく混ぜ合わせる。
- ②炊飯器の内釜に薄くサラダ油を塗り、①を流し込み平らにする。
- ③炊飯スイッチを入れ、保温に切り替わったら5分程度おき、再度スイッチを入れる。竹串を刺して生地が付かなくなるまで2~3回繰り返し、最後に保温で10~15分おいて表面を乾かす。

栄養成分(1人分)

エネルギー 233kcal たんぱく質 3.6g 脂質 7.8g 炭水化物 293.2g 食塩相当量 0.3g
 カリウム 129mg



長い間ご愛読いただきありがとうございました。
 これからも食を大事に健康でお過ごしください。

(社)埼玉県栄養士会 行田・羽生の会

今月の表紙

1月29日、グリーンアリーナでなわとび大会が開催されました。跳び続けた時間を競う時間とびなどの個人種目や、長縄を使った1分間とびや10人並びとびの団体種目が行われ、参加者は、縄に引っかからないように慎重に、そして力の限り精一杯跳んでいました。

- 市報ぎょうだに掲載されているあなたの写真を差し上げます。ご希望の方は、広報広聴課広報広聴担当(内線318)まで。
- 市民の皆さんの市政に対するご意見をお待ちしています。
- 市報をカセットテープに録音したものを希望者宅にお届けします。ご希望の方は、広報広聴課広報広聴担当(内線318)までご連絡ください。



市報ぎょうだは再生紙を使用しています